

数学 2 B

第 3 問

数直線上で点 P に実数 α が対応しているとき、 α を点 P の座標といい、座標が α である点を $P(\alpha)$ で表す。

数直線上に点 $P_1(1)$, $P_2(2)$ をとる。線分 P_1P_2 を $3:1$ に内分する点を P_3 とする。一般に自然数 n に対して、線分 P_nP_{n+1} を $3:1$ に内分する点を P_{n+2} とする。点 P_n の座標を x_n とする。

$x_1 = 1$, $x_2 = 2$ であり、 $x_3 = \frac{(\text{ア})}{(\text{イ})}$ である。数列 $\{x_n\}$ の一般項を求めるために、この数列の階差数列を考えよう。自然数 n に対して $y_n = x_{n+1} - x_n$ とする。

$$y_1 = (\text{ウ}), \quad y_{n+1} = \frac{(\text{エオ})}{(\text{カ})} y_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

である。したがって、 $y_n = \frac{(\text{エオ})}{(\text{カ})}^{(\text{キ})} (n = 1, 2, 3, \dots)$ であり

$$y_n = \frac{(\text{ク})}{(\text{ケ})} - \frac{(\text{コ})}{(\text{ケ})} \left(\frac{(\text{エオ})}{(\text{カ})} \right)^{(\text{サ})} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

となる。ただし、(キ)、(サ)については、当てはまるものを、次の 0 . ~ 3 . のうちから一つずつ選べ。同じものを繰り返し選んでもよい。

$$0 . \quad n - 1 \qquad 1 . \quad n \qquad 2 . \quad n + 1 \qquad 3 . \quad n + 2$$

次に、自然数 n に対して $S_n = \sum_{k=1}^n k|y_k|$ を求めよう。 $r = \left| \frac{(\text{エオ})}{(\text{カ})} \right|$ とおくと

$$S_n - rS_n = \sum_{k=1}^{(\text{シ})} r^{k-1} - nr^{(\text{ス})} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

であり、したがって

$$S_n = \frac{(\text{セソ})}{(\text{タ})} \left\{ 1 - \left(\frac{1}{(\text{チ})} \right)^{(\text{ツ})} \right\} - \frac{n}{(\text{テ})} \left(\frac{1}{(\text{ト})} \right)^{(\text{ナ})}$$

となる。ただしシ、ス、ツ、ナについては、当てはまるものを、次の 0 . ~ 3 . のうちから一つずつ選べ。同じものを繰り返し選んでもよい。

$$0 . \quad n - 1 \qquad 1 . \quad n \qquad 2 . \quad n + 1 \qquad 3 . \quad n + 2$$

一般に P_n と P_{n+2} の間、 P_{n+1} と P_{n+2} の間の距離は $x_{n+2} - x_n$, $x_{n+1} - x_{n+2}$ または $x_n - x_{n+2}$, $x_{n+2} - x_{n+1}$ となる。点 P_{n+2} は線分 $P_n P_{n+1}$ を $3:1$ に内分するため

$$\begin{aligned}(x_{n+2} - x_n) : (x_{n+1} - x_{n+2}) &= 3 : 1 \Rightarrow 3(x_{n+1} - x_{n+2}) = x_{n+2} - x_n \\ &\Rightarrow x_{n+2} = \frac{1}{4}x_n + \frac{3}{4}x_{n+1}\end{aligned}$$

が成り立つ ($(x_n - x_{n+2}) : (x_{n+2} - x_{n+1}) = 3 : 1$ の場合も同様) このことから

$$x_3 = \frac{1}{4} \times 1 + \frac{3}{4} \times 2 = \frac{7}{4}$$

数列 $\{x_n\}$ の階差数列 $\{y_n\}$ について

$$y_1 = x_2 - x_1 = 1$$

$$\begin{aligned}y_{n+1} &= x_{n+2} - x_{n+1} \\ &= \left(\frac{1}{4}x_n + \frac{3}{4}x_{n+1} \right) - x_{n+1} \\ &= \frac{1}{4}x_n - \frac{1}{4}x_{n+1} \\ &= -\frac{1}{4}(x_{n+1} - x_n) \\ &= -\frac{1}{4}y_n\end{aligned}$$

つまり、数列 $\{y_n\}$ は初項 1 公比 $-\frac{1}{4}$ の等比数列になる。したがって $y_n = \left(-\frac{1}{4}\right)^{n-1}$ ((キ) に当てはまる選択肢は 0 .) であり、

$$\begin{aligned}x_n &= 1 + \sum_{k=1}^{n-1} y_k \\ &= 1 + \frac{1 - \left(-\frac{1}{4}\right)^{n-1}}{1 - \left(-\frac{1}{4}\right)} \\ &= \frac{9}{5} - \frac{4}{5} \left(-\frac{1}{4}\right)^{n-1}\end{aligned}$$

((サ) に当てはまる選択肢は 0 .) となる。

次に、自然数 n に対して $S_n = \sum_{k=1}^n k|y_n|$ を求めよう。 $r = \left|-\frac{1}{4}\right| = \frac{1}{4}$ とおくと

$|y_n| = \left(\frac{1}{4}\right)^{n-1}$ となる。

$$\begin{array}{rccccccc} S_n & = & 1 \times r^0 + & 2 \times r^1 + & \cdots + & (n-1) \times r^{n-2} + & n \times r^{n-1} \\ -) rS_n & = & & 1 \times r^1 + & \cdots + & (n-2) \times r^{n-2} + & (n-1) \times r^{n-1} + & n \times r^n \\ \hline S_n - rS_n & = & 1 \times r^0 + & 1 \times r^1 + & \cdots + & 1 \times r^{n-2} + & 1 \times r^{n-1} - & n \times r^{n-1} \end{array}$$

上の式から

$$S_n - rS_n = \sum_{k=1}^n r^{k-1} - nr^n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

((シ) , (ス) に当てはまる選択肢は共に 1 .) が成り立つ。これより

$$\begin{aligned} S_n - \frac{1}{4}S_n &= \sum_{k=1}^n \left(\frac{1}{4}\right)^{k-1} - n\left(\frac{1}{4}\right)^n \\ \Rightarrow \frac{3}{4}S_n &= \frac{1 - \left(\frac{1}{4}\right)^n}{1 - \left(\frac{1}{4}\right)} - n\left(\frac{1}{4}\right)^n = \frac{4}{3} \left\{ 1 - \left(\frac{1}{4}\right)^n \right\} - n\left(\frac{1}{4}\right)^n \end{aligned}$$

したがって、

$$\begin{aligned} S_n &= \frac{16}{9} \left\{ 1 - \left(\frac{1}{4}\right)^n \right\} - \frac{4}{3} \times n \left(\frac{1}{4}\right)^n \\ &= \frac{16}{9} \left\{ 1 - \left(\frac{1}{4}\right)^n \right\} - \frac{n}{3} \left(\frac{1}{4}\right)^{n-1} \end{aligned}$$

((ツ) , (ナ) に当てはまる選択肢はそれぞれ 1 . , 0 .) となる。